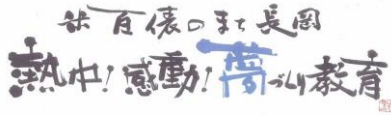


令和6年11月12日

報道機関各位



長岡市立上川西小学校長

自分たちが育てたお米で被災地を応援！ 上川西小がお米を販売して能登へ寄付します

上川西小学校は、5年生が総合的な学習の時間に、食料生産について学習しています。その一環として、地域の農業法人やボランティアのみなさんにご協力いただきながら、田植えや稲刈り、脱穀などの米作り体験を行いました。

このたび、自分たちで収穫したお米を、保護者や地域のみなさんに販売します。お米の売上金をどのように使うか話し合う中で、度重なる災害に見舞われ、今もなおその爪痕が深く残る能登のことを知り、子どもたちは「能登のために募金をしよう」と考え、必要経費を除いた売上金を寄付することとなりました。

つきましては、下記の通り概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

上川西小5年生「つばさ米」販売プロジェクト

- 日 時** 11月13日（水）、14日（木）
両日とも午前9時20分～11時5分
- 場 所** 長岡市立上川西小学校 児童玄関前（長岡市下柳2丁目8-46）
- 内 容** 児童が栽培・収穫したお米（1袋450グラム、300円）2日間で約400袋を保護者や地域のみなさんに販売します。売上金は、必要経費を除いた全額を能登の復興のため寄付します。
- 参加者** 5年生児童全員 112人（4学級が1時間ごとに交代しながら販売します。）



▲昨年の様子

（問い合わせ：長岡市立上川西小学校 教頭 鴨井 TEL：0258-27-0560）